

112 日本電信電話
NTTタウンページ／めくりかた -30-



♪：タウンページ

タウンページ1：僕達、もっと役に立つには

タウンページ2：いろんなお店を知らないで

タウンページ3：今からテストだ…

タウンページ2：イタリア料理の店

タウンページ3：ハイ。

タウンページ1：夜もやってるスポーツジム

タウンページ2・3：ハイ、ハイ。

タウンページ1：もっともっと

タウンページ3：おーこわー

SE：ガタン（受話器がはずれる音）

カーン

タウンページ1・2・3：ハイ、ハイ、ハイ。

タウンページ1：あとは本番で

SE：ガチャ（ドアが開く音）

タウンページ2：頼むぞ栗原…

男：オッ、タウンページ

タウンページ3：ハイ。

タウンページ1・2：がんばれ

タウンページ1・2・3：僕達、

知らない店はない

SE：パッ（タウンページを閉じる音）

♪：タウンページ

N：めくれば、発見。

SL：NTT

めくれば、発見。



●staff

企画制作社／エヌ・ティ・ティ・アド

博報堂

モーニング

CD・岩本基明

プランナー／佐藤利雄、藤本大祐

コピー／佐藤利雄

プロデューサー／杉山晴一

PM／栗原康、志知真

ディレクター／田内健秀

カメラマン／東山悦夫

ライティング／橋本昌吉

美術デザイナー／河野博

エディター／石田健哉

ミキサー／北澤伸也

音楽制作／渡辺典文

作画／近田春夫

グラフィック／モロ松岡、橋本、寺島

ディレクター／藤又利雄、小原健子、梅垣義明

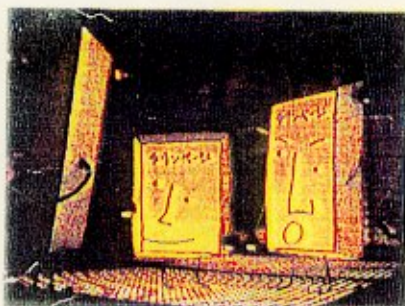
その他／栗原君江（アニメ）

J. Otto Seibold

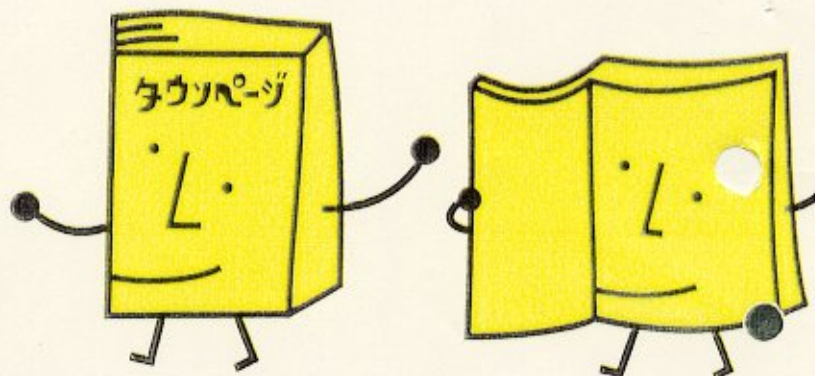
Distinctive, Popular Illustration

J. オット・セイボルド 小意気でポップなイラストレーション

Takahisa Iwayoshi, president of INTERLINK Planning Co. 岩吉隆悠, インターリンク・プランニング代表取締役



NTTタウンページTVCF IVCF for NTT "Town Pages"



NTTタウンページのロゴのベシク・デザイン
Basic design of the logo for "Town Pages"

J・オット・セイボルドのイラストレーションはたいへんユーモアに溢れ、誰もが親しみやすい小意気でポップな仕上げになっている。現代感覚に富んだ新鮮なテイストの中に、どこなく懐かしさを感じさせるタッチがうまく融合されている。それは彼が作品に使っている独特の色使いや丸みを帯びたフィギュア、構成などがそう感じさせるのだろう。もう一つの特徴として、彼の作品の中には必ずと言っていいほど文字が入っており、それらの文字も彼自身がデザインしている。日本のプロジェクトに参加する場合にはカタカナまでも器用に書いてしまい、これらの文字が彼の個性を見事に演出している。

彼の作品はすべてMacで制作されており、あらゆるグラフィック媒体やTVCFなどの企業広告、エディトリアル、絵本、ミュージック・ビデオやTV番組を飾っている。彼が手掛けたロックバンドThey Might Be Giantsのビデオ・クリップのアニメーションはMTVのビデオ・アワードやインターナショナル・フィルム・フェスティバルで賞を獲得し、彼の妻であるヴィヴィアン・ウォルシュとの共同作業で制作した、彼らにとって初めての絵本 "Mr. Lunch Takes a Plane Ride" が1993年秋にアメリカで発売以来、たいへん好評を博している。原稿の納品をMacのデータで行ったこの絵本は、パブリッシャーズ・ウィークリー誌からは、1993年ベスト10ブックに選ばれ、1993年ベスト・ニュー・キャラクター

賞を受賞した。1994年には第2弾の "Lunch Borrows a Canoe" が発売される。この主人公であるMr. Lunchは、彼らの愛犬I terをモデルにしたもので、とても親しみやすい席しているキャラクターである。

彼の最近のプロジェクトとして興味深いのは、一ヨーク・シティ・アート・プロジェクトの一環であるニューヨーク・マンハッタン42丁 景の改善キャンペーンが1994年夏に行われ、彼はオインステレーション作品を42丁目のポスター展したことである。日本での仕事では、ジテの「ウゴウゴ・ルーガ」の番組中のアニメーションに書き下ろしのストーリー "Monkey Business" を提供したり、NTTタウンページのTVCFのにタウンページをあしらったオリジナル・キャラクターを制作し、ロゴとして使われるほか、あらゆるフィック媒体に作品が展開されている。彼はセルフ・プロモーション用にMr. Lunchデザインを施した旅行用の小さな石鹸、マグネ、缶詰なども作っており、自分自身で何か物を作ることがとにかく好きな人間である。

彼はMacを使いデジタルな作品を制作して、近々にCD-ROMタイトルをはじめとする、あらゆるマルチメディアの世界において新作を発表してことであろう。